

お題「あこがれ」（連記） 八木哲子選

酒タバコ止めりやすぐ建つマイホーム

慣れた手でスマホ決済してみたい

仏像にあこがれの人笑み重ね

わが望み遙か彼方に浄土見る

あこがれた職を一生やりとおす

あこがれた大人の世界なんもない

あこがれに青年孤独たじろがず

浄土への憧れという無の境地

5パーセントに戻す政党ブッシュする

昼間から串カツ食べて大ジョッキ

憧れの君想うには老い過ぎた

ポルシェから中樂坊に乗り替える

マドンナも後期高齢要介護

憧れが諦めになり共白髪

憧れを持つて二の矢が鈍くなる

思い出の数が豊かにする余生

秀 したたかに生きて終わりは穏やかに

軸 夢二への思い抱いて今の嫁

お題「歯痒い」 奥村義雄選

からだ老い心は青くせめぎあう

歯がゆさよ惚れた男の頼りなさ

折り鶴を前はさつさと折れたのに

痒い背も届かなくなり孫の手に

勝てぬ事知りつついど母の味

促さずとも担ってね家事育児

頼りない野党ろくでもない与党

歯がゆいと五十の息子ぼやく父

ヨイドンにこにこビリで駆けてくる

バス停まで十分掛かるようになり

口達者負けて歯痒さだけのこり

歯痒いが孫のことには口出せず

歯痒いが孫のしつけに口チャック

脇役のストレスたまる老いの日々

秀 じれったい彼の言葉を待っている

軸 ライバルの昼寝待つしか僕は亀

お題「実る」 阿部俊八選

名作の秘訣実らぬ恋にある

金色の棚田の光まぶしくて

豊作にところせましと道の駅

失敗を重ね重ねて実りあり

努力する花は実をつけ天下とる

まだ青い実に内定のライン来る

売る程に家庭菜園出来すぎて

柿実り味見したいがよその庭

挫折耐え晩年の夢実らせる

ふられても想い続けて恋実り

骨折ればいつか実ると母の声

柿熟すカラスは時を待っていた

捨てた夢拾い直して実らせる

逆風にめげず官家の恋実る

秀 老いたとて先の実りの種は撒く

軸 雑音を乗り越え実る老いの恋

自由吟（共選） 水間 充選

期待した選挙も終わり元の日々

半月で掃除洗濯上手くなり

うつぶんを青空に投げ丸洗い

ほほえんで見えそな菩薩雅楽会

締めきってひからびている副作用

欲望の列車終着駅はなし

つれづれの枝に隠れる居待月

穏やかな人と言われて争えぬ

引き潮が骨のずいまでさらいゆく

秋桜は読めてもバラは書けません

コロナ禍で忘れ去りにしビアガーデン

白地図が白地図のまま老いてゆく

親にかけた苦労我が身にはねかえる

パンパンに何故か安心診察券

秀 内緒やであんただけやで聞き上手

軸 紅葉にコロナをまぶしお出迎え

自由吟（共選） 原 広子選

優先席居眠りスマホ長い足

親にかけた苦労我が身にはねかえる

肩の荷を下ろしたとたん腰抜ける

立ち話いつのまにやら陽が暮れる

追ってくる歳に負けじと夢つむぐ

うつぶんを青空に投げ丸洗い

締めきってひからびている副作用

欲望の列車終着駅はなし

遠距離の恋育んだ古手紙

半月で掃除洗濯上手くなり

穏やかな人と言われて争えぬ

内緒やであんただけやで聞き上手

おかしいと指摘する友ひとり減る

賞罰に迷わずこころ守り抜く

秀 白地図が白地図のまま老いてゆく

軸 濃淡のピンクが笑うコスモスの海

基 弘

えいじ

よう子

基 弘

広 子

ミノル

よう子

義 雄

アキラ

俊 八

哲 子

えいじ

ちさと

登 美

ちさと

登 美

正 清

アキラ

正 清

英 二

仁 史

義 雄

春 代

哲 子

乃り子

充

仁 史

春 代

よう子

基 弘

よう子

ちさと

ちさと

登 美

郁 子

えいじ

アキラ

乃り子

乃り子

アキラ

義 雄

広 子